

平成28年度第1回広島県動物愛護管理推進協議会議事概要

平成28年10月24日開催

1 平成27年度広島県動物愛護管理推進計画の進捗状況の点検について

(1) 取組状況の点検結果

- 平成27年度は関係団体及び関係行政機関等により、各種施策に対する取組みが実施された。市町や関係団体が独自に「普及啓発イベント」や、「動物の譲渡会」等を開催するなど各主体の取組みが強化されていた。
- 平成28年度も推進計画の各施策に沿った取組みを充実・強化することとした。

(2) 平成27年度動物愛護管理実績

【数値目標】

指 標	目 標 (H35)	H18	H27	18年度比
犬猫の殺処分数	75%減少	13,117頭	1,924頭	85.3%減少

※ 平成18年度実績を基準値とする。

- 平成27年度の犬猫の殺処分数は、平成18年度比で85.3%減少しており、最終目標である75%減少を達成した。
- 狂犬病予防注射については、予防注射接種の推進に加えて、正確な接種率を算出するために、市町において、登録台帳を精査し、正確な登録頭数を計上する必要がある。

2 平成27年度重点取組方針への取り組み結果及び平成28年度重点取組方針への取り組み状況について

各動物愛護（管理）センター所長から取組結果等について説明があり、各委員から次のとおり意見等があった。

- 広島県及び呉市において、地域猫活動の推進のため、平成28年度から不妊去勢の助成事業を開始した。
- 普及啓発「いのちの教室」をボランティアの力を借りるなどして、休日に実施することを検討してはどうか。

3 各動物愛護（管理）センターの現状について

事務局が資料の説明を行い、各委員から次のとおり意見等があった。

- 動物愛護団体に対する殺処分対象の犬の引渡しは平成28年4月から広島県、呉市、福山市において、猫の引渡しが平成28年8月から広島県、福山市において開始されたことにより、平成27年度の同時期よりも譲渡頭数が増加し、殺処分頭数が減少した。
- 殺処分対象の犬猫の愛護団体への引渡しが大きく報道されたことにより、愛護センターに収容されても殺処分されないとの考えから、住民からの猫の引取り依頼が増加した。

4 広島県動物愛護管理推進計画の見直しについて

事務局が対応案の説明を行い、了承された。

推進計画の見直しまで、現在の取組みを引き続き強化していくこととした。

5 その他

- 災害時の動物救護対策について、具体的な内容を検討すべきである。

【今後の対応】

広島県において、災害発生時の動物救護に関するマニュアルを策定する。